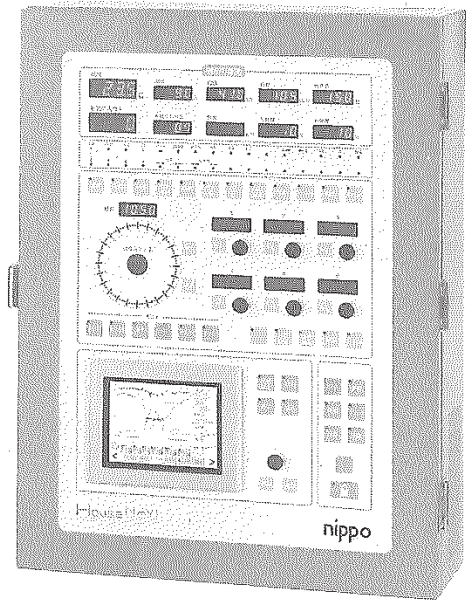


(株)ニッポー(若槻憲一社長・埼玉県川口市川口2の13の20)の統合環境制御盤「ハウスナビ・アドバンス」は、パソコンを使わず簡単設定でハウス内の統合環境制御ができ、ハウス環境管理の効率化・省力化につながる

と注目されている。

統和环境制御とは、ハウス内の温度・湿度・水・CO₂・日射など植物の生育に必要な要素を統合的に管理すること。同機は、

今まで個別に動いていた換気・暖房・カーテン・炭酸ガス施用などを相互に連携させ、無駄がなくバランスの取れた環境作りを行うことで収量・品質のアップを目指すことができる。



ハウスナビ・アドバンス

▽タッチキーとツマミで操作が簡単。本体の設定は全て制御盤のタッチキーとツマミで調整可能。操作パネルでハウスの様子を確認できる。

▽過去のデータをワンタッチでグラフ表示。環境データグラフ(温度・湿度・飽差・炭酸ガス等)、温度制御データグラフ、

で判断・制御する。気温が下がったり雨が降れば自動で窓を閉める。また、

ニッポー ハウス環境管理を効率化 ハウスナビ・アドバンス

飽差制御データグラフの外出先や離れた圃場でも、スマートフォンなどを使ってハウス内の状況を確認可能。

▽日本の環境で使いやすい機器。日本の低軒高ハウスは温湿度管理が難しく、特に高湿度になる土耕栽培では病気の発生が懸念される。植物のストレスを与えないように

また、クラウドサービス「アイファームクラウド」(主な特徴)